

特別展

上山満之進と 東台湾臨海道路



上山満之進・枢密院顧問時代写真

三哲文庫の父

上山 満之進

上山満之進は明治2年(1869年)に牟礼江泊村に生まれ、11歳で周陽学舎(現在の防府高等学校)に入学し、山口高等中学校を卒業後、防長教育会の支援を受けて帝国大学に進みました。その後は官界に入り、農商務省山林局長や熊本県知事などを歴任、大正7年(1918年)には貴族院議員となった後、当時日本が統治していた台湾の総督に着任しました。昭和10年(1935年)には枢密院顧問官に就任しています。昭和10年(1935年)、防府町(当時)に図書館(三哲文庫)の設立寄附を申し出ましたが、完成を見届けることなく昭和13年(1938年)に68歳で亡くなりました。上山が台湾総督を辞任する際、画家の陳澄波に制作を依頼した絵画「東台湾臨海道路」は、彼の没後防府市に寄贈され、今では防府市と台湾をつなぐ架け橋となっています。

2025 11/8[土]~11/16[日]

開場時間 | 午前9時~午後5時(入場は午後4時30分まで)

観覧料 | 無料

会場 | 防府市文化センター 防府市役所本館8階



市庁舎



8階文化センターレプリカ展示写真

市役所8階の防府市文化センターでは、「東台湾臨海道路」のレプリカを常設展示しています。特別展期間中は、「東台湾臨海道路」を特別公開します。

問合せ先

防府市文化スポーツ観光交流部 文化振興課

TEL 0835-25-2768 (受付時間8:30~17:15 土日祝休み)

絵画「東台湾臨海道路」 特別公開!!



「東台湾臨海道路」陳澄波 作